

資料7

新庁舎建設との連携について

第4回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会

場所:秋田市環境部庁舎

平成23年11月29日(火)

1 新庁舎建設事業の進捗状況とスマートシティとの連携

新庁舎建設事業のスケジュール

- 基本設計素案が完成し、11月9日に市議会総務委員会へ報告。
- 現在はホームページ上で公開しており、12月にパブリックコメントを行う予定。
- 年度内に基本設計が完了見込み。

スマートシティとの連携

- スマートシティの基本計画および委員意見を基本設計に反映させるべく調整中。

2 委員意見と設計への反映方針

項目	委員意見(類似意見は集約)	設計への反映方針
建物構造・設計 に関連する事項	再生可能エネルギーの積極的導入と、エネルギー源の多様化。	導入の方向で、設備計画において具体的な設置場所等を検討中。
	省エネルギー(高断熱、高効率)の積極導入も必要。	省エネルギー対策は断面計画、設備計画で具体的に検討中。
	防災・災害対応の観点から、電力平準化、省エネ運用、蓄電池等(夜間電力活用、ピークシフト等)といった個別ソリューションを検討。	蓄電池については広場への設置を想定し現在実施可能性を検討中。電力平準化・省エネ運用はBEMS導入を想定した設備計画を検討中。
	屋上緑化の実現。	屋上は太陽光パネル等の設置に使用。緑化は、広場、庁舎周辺で積極的に導入。
情報基盤・運用 に関する事項	電気、水道、ガス、情報網を統合化した全体システムを構築と、クラウド化を進める必要がある。	情報統合管理基盤の将来像として検討中。
	再生可能エネルギー導入やその見える化等充実のため、より具体的な市民生活へ向けてのアプローチや情報提供が必要。	市民に向けた情報提供システムについては、運営方法も含め具体的に検討中。